

釧路工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	英語
科目基礎情報						
科目番号	0023		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	電子工学分野		対象学年	2		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	教科書 1 : Power On English Communication II (東京書籍)、教科書 2 : 英検準 2 級 出る順パス単 (5 訂版) (旺文社) 参考書 1 : New Angle 総合英語 (教育開発出版) 参考書 2 : Zoom English Grammar 27 Lessons Second Edition (第一学習社) 参考書 3 : 総合英語 able (New Edition) (第一学習社)					
担当教員	林 幸利					
到達目標						
高校2年生に必要とされる 5 技能 (listening, speaking, reading, writing, presentation) に対応するために必要となる英語の基礎力 (語彙、文法、構文等) を習得し、その英語力を 5 技能の形で適宜発揮できることを目標とする。到達レベルの目安として、英検準 2 級の合格レベルを目標とする。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	英語の 5 技能について、英検準 2 級レベルの問題に 7 割以上対応できる。		英語の 5 技能について、英検準 2 級レベルの問題に 6 割以上対応できる。		英語の 5 技能について、英検準 2 級レベルの問題に 4 割未満しか対応できない。	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 F						
教育方法等						
概要	教科書を中心とし、その他の自主教材も用いながら、1 年次に学習した内容を踏まえて、英語の 5 技能 (listening, speaking, reading, writing, presentation) の習得を目指す。					
授業の進め方・方法	・テキスト教材を中心に、語彙、文法・構文の学習を進めながら、5 技能に関わる演習につなげる。なお、検定教科書は、2 年次においては前半の内容を扱い、後半の内容は引き続き 3 年次に扱う。 ・1 年次に使用した英検準 2 級の単語集を用いた単語テストを実施する。 ・年 3 回、英語科で用意した英検の模擬テスト (英検テスト) を実施する。 ○ 2 年生の「英語」の評価方法について ・林、片岡のそれぞれの合否判定用成績の平均点を 60%、単語テストの成績の平均点を 20%、英検テストの成績の平均点を 20% としてその合計点を出し、その合計点を「英語」の合否判定用成績とする。(合否判定用成績 p は以下の数式によって算出される。 $p = (h+k) \times 1/2 \times 0.6 + Wt \times 0.2 + Et \times 0.2$ (h,k はそれぞれ林、片岡の合否判定用成績、Wt は単語テストの成績〔100 点満点に換算〕の平均点、Et は英検テストの平均点。) ・前関連科目: 英語 (1 年) 後関連科目: 英語 (3 年)					
注意点	英語は地道な積み重ねが大事です。必ず予習・復習をすること。授業中も含めて辞書を活用すること。					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス Tips for Reading 1 ・句読法 ・ phrase reading	・ 基本的な句読法の用法を理解し、正しく使える。 ・ 簡単な文章で phrase reading を実践できる。		
		2週	単語テスト Tips for Reading 2,3 ・ discourse marker ・ 接辞	・ 単語テストで指定された範囲の語彙の意味を言える ・ 基本的なdiscourse markerの用法を理解し、正しく使える。 ・ 基本的な接辞 (接頭辞、接尾辞) を理解できる。		
		3週	単語テスト Lesson 1 ・ ストリート・ピアノをめぐる社会との関わり。 ・ 助動詞	・ 単語テストで指定された範囲の語彙の意味を言える ・ ストリート・ピアノをめぐる社会との関わりについて、内容を理解し、概要を簡潔にまとめ、相手にわかりやすく伝えられる。 ・ 基本的な助動詞の用例を理解し、正しく使える。		
		4週	単語テスト Lesson 1 ・ ストリート・ピアノをめぐる社会との関わり。 ・ 助動詞	・ 単語テストで指定された範囲の語彙の意味を言える ・ ストリート・ピアノをめぐる社会との関わりについて、内容を理解し、概要を簡潔にまとめ、相手にわかりやすく伝えられる。 ・ 基本的な助動詞の用例を理解し、正しく使える。		
		5週	単語テスト Lesson 1・ ストリート・ピアノをめぐる社会との関わり。 ・ S+V+C構文	・ 単語テストで指定された範囲の語彙の意味を言える ・ ストリート・ピアノをめぐる社会との関わりについて、内容を理解し、概要を簡潔にまとめ、相手にわかりやすく伝えられる。 ・ S+V+C構文のうちVが一般動詞の用例を理解し、正しく使える。		
		6週	単語テスト Lesson 1・ ストリート・ピアノをめぐる社会との関わり。 ・ S+V+C構文	・ 単語テストで指定された範囲の語彙の意味を言える ・ ストリート・ピアノをめぐる社会との関わりについて、内容を理解し、概要を簡潔にまとめ、相手にわかりやすく伝えられる。 ・ S+V+C構文のうちVが一般動詞の用例を理解し、正しく使える。		
		7週	Sounds Interesting 1 ・ 目立たない音節 (弱母音) の学習	・ 基本的な弱母音の特徴を理解し、正しく発音し、聞き分けられる。		
		8週	前期中間試験:実施する			

後期	2ndQ	9週	単語テスト Lesson 2 ・現代のファッション事情と諸問題 ・ S+V+O+C構文	・ 単語テストで指定された範囲の語彙の意味を言える。 ・ 現代のファッション事情と諸問題について、内容を理解し、概要を簡潔にまとめ、相手にわかりやすく伝えられる。 ・ S+V+O+C構文のうちCが形容詞の用例を理解し、正しく使える。
		10週	単語テスト Lesson 2 ・現代のファッション事情と諸問題 ・ S+V+O+C構文	・ 単語テストで指定された範囲の語彙の意味を言える。 ・ 現代のファッション事情と諸問題について、内容を理解し、概要を簡潔にまとめ、相手にわかりやすく伝えられる。 ・ S+V+O+C構文のうちVが使役動詞、Cが原形不定詞の用例を理解し、正しく使える。
		11週	単語テスト Lesson 2 ・現代のファッション事情と諸問題 ・ S+V+O+C構文	・ 単語テストで指定された範囲の語彙の意味を言える。 ・ 現代のファッション事情と諸問題について、内容を理解し、概要を簡潔にまとめ、相手にわかりやすく伝えられる。 ・ S+V+O+C構文のうちVが知覚動詞、Cが原形不定詞の用例を理解し、正しく使える。
		12週	単語テスト lesson 2 ・現代のファッション事情と諸問題 ・ S+V+O+C構文	・ 単語テストで指定された範囲の語彙の意味を言える。 ・ 現代のファッション事情と諸問題について、内容を理解し、概要を簡潔にまとめ、相手にわかりやすく伝えられる。 ・ S+V+O+C構文のうちVが知覚動詞、Cが現在分詞の用例を理解し、正しく使える。
		13週	Zoom in with Corpus 1 ・ コーパスとしてのインターネット	・ コーパスとしてのインターネットの価値を理解し、英語の用例を適切に検索できる。
		14週	第 1 回英検テスト	
		15週	Lesson 3 ・有名スポーツ選手へのインタビュー ・ 現在完了形	・ 有名スポーツ選手へのインタビューについて、内容を理解し、概要を簡潔にまとめ、相手にわかりやすく伝えられる。 ・ 現在完了形の用例を理解し、正しく使える。
		16週	前期末試験:実施する	
	3rdQ	1週	Lesson 3 ・有名スポーツ選手へのインタビュー ・ 現在完了形	・ 有名スポーツ選手へのインタビューについて、内容を理解し、概要を簡潔にまとめ、相手にわかりやすく伝えられる。 ・ 現在完了形の用例を理解し、正しく使える。
		2週	単語テスト Lesson 3 ・有名スポーツ選手へのインタビュー ・ 過去完了形	・ 単語テストで指定された範囲の語彙の意味を言える。 ・ 有名スポーツ選手へのインタビューについて、内容を理解し、概要を簡潔にまとめ、相手にわかりやすく伝えられる。 ・ 過去完了形の用例を理解し、正しく使える。
		3週	単語テスト Lesson 3 ・有名スポーツ選手へのインタビュー ・ 仮定法過去	・ 単語テストで指定された範囲の語彙の意味を言える。 ・ 有名スポーツ選手へのインタビューについて、内容を理解し、概要を簡潔にまとめ、相手にわかりやすく伝えられる。 ・ 仮定法過去の用例を理解し、正しく使える。
		4週	単語テスト Sounds Interesting 2 ・目立つ音節（強勢）の学習	・ 単語テストで指定された範囲の語彙の意味を言える。 ・ 強勢（第一強勢、第二強勢）を理解し、正しく発音し、聞き分けられる。
		5週	・ 単語テスト Lesson 4 ・世界の自販機事情 ・ 関係代名詞	・ 単語テストで指定された範囲の語彙の意味を言える。 ・ 世界の自販機事情について、内容を理解し、概要を簡潔にまとめ、相手にわかりやすく伝えられる。 ・ 関係代名詞（主格）の用例を理解し、正しく使える。
		6週	第2回英検テスト	
		7週	Lesson 4 ・世界の自販機事情 ・ 関係代名詞	・ 世界の自販機事情について、内容を理解し、概要を簡潔にまとめ、相手にわかりやすく伝えられる。 ・ 関係代名詞（目的格）の用例を理解し、正しく使える。
		8週	後期中間試験:実施する	
	4thQ	9週	単語テスト Lesson 4 ・世界の自販機事情 ・ 関係代名詞	・ 単語テストで指定された範囲の語彙の意味を言える。 ・ 世界の自販機事情について、内容を理解し、概要を簡潔にまとめ、相手にわかりやすく伝えられる。 ・ 関係代名詞（制限用法、非制限用法）の用例を理解し、正しく使える。
		10週	単語テスト Lesson 4 ・世界の自販機事情 ・ 関係代名詞	・ 単語テストで指定された範囲の語彙の意味を言える。 ・ 世界の自販機事情について、内容を理解し、概要を簡潔にまとめ、相手にわかりやすく伝えられる。 ・ 関係代名詞（制限用法、非制限用法）の用例を理解し、正しく使える。
		11週	単語テスト Lesson 5 ・ブレイルノイエ ・ 助動詞＋受動態	・ 単語テストで指定された範囲の語彙の意味を言える。 ・ ブレイルノイエに関わるインタビューについて、内容を理解し、概要を簡潔にまとめ、相手にわかりやすく伝えられる。 ・ 助動詞＋受動態の用例を理解し、正しく使える。

		12週	単語テスト Lesson 5 ・ブレイルノイエ ・ S+V+C構文	・単語テストで指定された範囲の語彙の意味を言える。 ・ブレイルノイエに関わるインタビューについて、内容を理解し、概要を簡潔にまとめ、相手にわかりやすく伝えられる。 ・ S+V+C構文のうちCが分詞の用例を理解し、正しく使える。
		13週	Lesson 5 ・ S+V+O構文	・ブレイルノイエに関わるインタビューについて、内容を理解し、概要を簡潔にまとめ、相手にわかりやすく伝えられる。 ・ S+V+O構文のうちOが if-節の用例を理解し、正しく使える。
		14週	第3回英検テスト	
		15週	Lesson 5 ・ It seems that構文	・ブレイルノイエに関わるインタビューについて、内容を理解し、概要を簡潔にまとめ、相手にわかりやすく伝えられる。 ・ It seems that ～ 構文の用例を理解し、正しく使える。
		16週	後期期末試験:実施する	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15,後16
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15,後16

			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3		
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3		
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3		
			英語運用能力向上のための学習	実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。	3		
				自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	3		
				英語でのディスカッション(必要に応じてディベート)を想定して、教室内でのやり取りや教室外での日常的な質問や応答などができる。	3		
				英語でディスカッション(必要に応じてディベート)を行うため、学生自ら準備活動や情報収集を行い、主体的な態度で行動できる。	3		
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。	3		
				関心のあるトピックについて、200語程度の文章をパラグラフライティングなど論理的文章の構成に留意して書くことができる。	3		
				関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながる平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答などのやりとりができる。	3		
				関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。	3		
				英文資料を、自分の専門分野に関する論文の英文アブストラクトや口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカルライティングにおける基礎的な語彙や表現を使って書くことができる。	3		
				実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適切に用いることができる。	3		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計